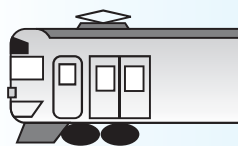


上井草駅周辺地区 (下石神井四丁目)

第9号

まちづくりニュース



平成31(2019)年3月
【発行】練馬区 新宿線・外環沿線まちづくり課

西武新宿線の連続立体交差化計画等に関する 説明会を開催しました

西武鉄道新宿線(井荻駅～西武柳沢駅間)の連続立体交差化計画の都市計画素案や、駅前広場・側道等の都市計画原案についての説明会を、平成31年2月13日から4日間にわたり、各駅周辺の小中学校で開催しました。説明会には、大変多くの住民の方々に参加されました。

説明会の概要

説明会では、鉄道の構造形式は「高架方式」が最適であるとした都市計画素案や、鉄道の北側に幅6～15mの側道等を整備する都市計画原案を示しました。また、工事着手までの今後の流れに関する説明を行いました。

●会場：

- 2月13日(水) 井草中学校
- 14日(木) 関町小学校
- 15日(金) 東伏見小学校
- 16日(土) 上石神井小学校

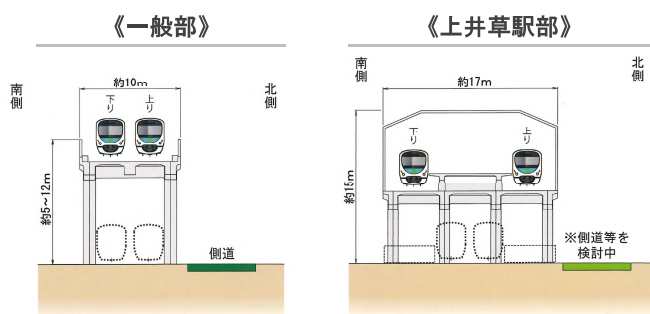


説明会の様子
(井草中学校)

●参加者：

計 約1,600人

■標準横断面



出典：「西武鉄道新宿線(井荻駅～西武柳沢駅間)連続立体交差化計画について」(説明会配布資料)

■平面図



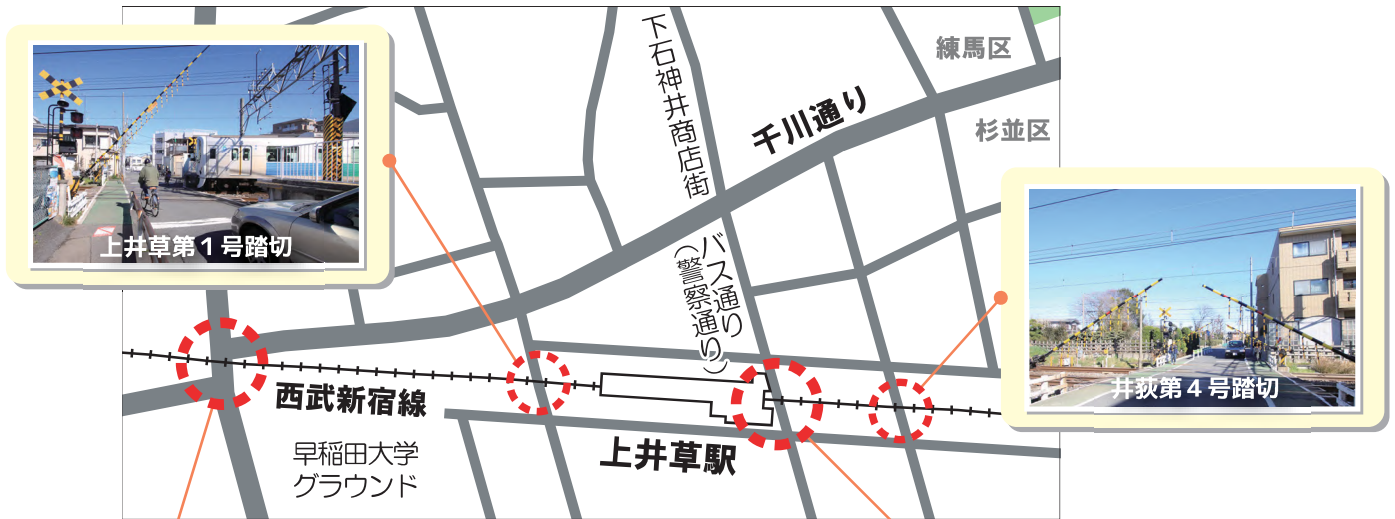
- 鉄道(計画線)
- 鉄道(現在線)
- 鉄道付属街路・特殊街路
- 河川等
- 区市境
- 都市計画道路(事業中・完了)
- 都市計画道路(計画)
- 区画街路
- 工事で使用の可能性のある範囲
- 側道等を検討中の範囲

○説明会の資料は東京都都市整備局のHPよりご覧いただけます。

連続立体交差化にはどんなメリットがあるの？

この事業によって、19か所の踏切が除却され、踏切での交通渋滞の解消、道路と鉄道それぞれの安全性の向上が図られます。さらに、鉄道によって分断されていた地域が一体化されるとともに、都市計画道路などの整備を併せて推進することにより、安全で快適なまちづくりが実現されます。

連続立体交差化計画により除却される上井草駅付近の踏切



上井草第1号踏切



井荻第4号踏切



上井草第2号踏切

立体化に併せて千川通りの整備を行い、車も歩行者も通行しやすくなります。



井荻第6号踏切

バス通り(警察通り)の歩行者・自転車等の安全性を高め、安心して通行できる道路の整備案を杉並区が検討します。

※杉並区「上井草駅周辺まちづくり計画(中間のまとめ)」より

商店街通り(私道)の現地踏査を実施しました

平成29年度に実施された商店街通りのアンケート結果を踏まえ、練馬区では平成30年6月に商店街通り(右図参照)の現地踏査を実施し、沿道における建築物や構造物の現況について、区で備え付けてある道路の図面を基に目視で確認を行いました。

現在、区では現地踏査結果を踏まえ、商店街通りの公道化に向けた地元への支援方策や、上井草駅周辺地区全体の今後のまちづくりを検討しています。



お問い合わせ先

練馬区 都市整備部 新宿線・外環沿線まちづくり課
電話:5984-1278(直通) 担当:小板橋・加藤・大藤